

令和元年度事業計画（案）

当懇談会は、中国地域における情報通信の普及・発展を目的に、「地域情報化推進団体」としての役割を発揮し、ICTの利活用、とりわけ地域IoT実装による地域活性化の実現を推進してきました。

令和元年度においては、防災対策、サイバーセキュリティ対策に取り組むとともに、地域産業の発展と人材育成を推進し、もって、安心して暮らせる地域づくりに寄与することを目的に、以下の事業を行います。

1 中国情報通信懇談会第34回総会・記念講演会

(1) 総会

日時 令和元年6月3日(月) 午前10時30分より
会場 ANAクラウンプラザホテル広島 3階 オーキッド

(2) 記念講演会

日時 令和元年6月3日(月) 午後1時30分より
会場 ANAクラウンプラザホテル広島 3階 カトレア

2 会員に対する情報提供

(1) ホームページの活用等

懇談会主催の講演会・セミナーの開催案内や開催報告等について、ホームページに掲載するとともに、事業活動の周知・広報と会員増加への取り組みとして、講演会・セミナーの様子を映像配信し、懇談会内の情報共有を充実します。

(2) メールマガジン「C—LINE」の発行

会員向けメールマガジン「C—LINE」は、懇談会主催の講演会・セミナーや会員からの情報提供、情報通信に関する最新の政策動向等を掲載し、電子メールによりタイムリーな情報提供に努めます。

3 普及・啓発活動

(1) 懇談会事業

令和元年度は、平成30年7月豪雨災害での教訓を活かすための取り組み、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けたサイバーセキュリティ対策の強化、生産年齢人口減少による地域経済の縮小に対応するための地域IoT実装推進など、以下のとおり、部会横断的・年度継続的に取り組むべき政策テーマを選定して、懇談会事業として取り組むこととします。

① 災害時の確実な情報伝達の推進

平成30年7月豪雨による災害の教訓を今後の防災対策を活かすために、平成30年度と同様に災害時の情報伝達への意識向上を図ることなどを目的としたセミナーを開催します。

セミナーは、ICT/IoTを利活用した先進事例の発表や、懇談会会員などによる機器展

示を行い、参加者とのマッチングを図ります。

また、開催場所については、山陽側と山陰側で開催することで均てん化を図ります。

② サイバーセキュリティ対策

サイバーセキュリティ月間（毎年2月1日から3月18日まで）に合わせて、安心・安全な情報通信ネットワーク社会の実現を目指し、総務省、研究機関、民間企業等の専門家を招き、サイバーセキュリティ分野の現状説明やIoT時代におけるサイバーセキュリティ対策の在り方などをテーマとして、一般の方にも理解されやすいセミナーを開催します。

③ データ利活用の推進

「オープンデータ」等公共データの活用により、行政の透明性・信頼性の向上、国民参加・官民協働の推進、経済の活性化・行政の効率化が三位一体で進むことが期待され、超少子高齢社会における諸課題の解決に資することが期待されています。

また、平成28年12月にオープンデータの推進を国や地方公共団体に義務付ける「官民データ活用推進基本法」が公布・施行され、政府は、平成29年5月に2020年度までに地方公共団体のオープンデータ取組率100%を目標とすることを閣議決定しており、この目標を達成し、地方公共団体のオープンデータへの取組みを加速化し、中国地域のオープンデータの利活用推進を図ることが重要です。

このため、全国で進むオープンデータに関するコンテンツや技術、制度についての動きを地域内に浸透させる場、地域特有の課題や地域にしかないデータについて協議する場として「中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブル（仮称）」を設け、中国地域の広域的な課題をあぶり出し、その課題を解決するためのデータ利活用の方向性等を議論し、その結果を広く情報発信し、実装に向けた取組みを加速化させる事業に取り組めます。

④ 地域IoT実装推進

地域IoT実装推進は、総務省が2020年度を目標に定めたロードマップに基づき、医療分野や教育分野などの11分野における地域IoT実装を着実に推進しています。

一方で、ICT/IoTの地域実装推進には、ICT/IoTに詳しい人材不足が社会課題となっています。そこで、国や自治体、経済団体及び企業等と共同してICT/IoT実装の担い手を育成するため、IoT等の基礎知識の講座や、実用化されている技術やサービス等の体験を通じて、初心者でも直感的に分かりやすく学べる講習会を実施するほか、最新の技術動向や総務省のSCOPE（戦略的情報通信研究開発推進事業）等による研究開発成果、実装事例の紹介や、深く理解していただくための意見交換等を実施します。また、産学官マッチングの機会の提供及び促進を図ることで、一層、地域IoTの実装に向けた取組を強化します。

なお、地域IoT実装の推進にあたっては、「中国地域ICT産学官連携フォーラム」や、国の地方行政機関9機関が一体となって地域のIoT等の利活用を促進することによりSociety5.0の早期実現を図ることを目的とする「中国地域におけるSociety5.0の実現に向けた連携・協力会」（平成31年1月31日発足）とも連携をとりながら取り組んでまいります。

⑤ ひろしまIT総合展2019への参画

西日本最大級の IT 展示会である「ひろしま IT 総合展」は、隔年で開催され、当懇談会も会員の協力を得て、積極的に参画してきた経緯にあります。

令和元年 11 月に、「ひろしま IT 総合展 2019」が開催されることから、今回も実行委員会の構成団体として積極的に参画することとします。

(2) 支援事業等

地域情報化の推進及び地域活性化に寄与すると認められる活動に対して支援を行うとともに、情報通信月間行事への積極的な参加を促進します。

4 部会活動

(1) 地域情報化・コンテンツ部会

自治体や自治体とともに地域課題の解決を図ろうとする事業者の若手・中堅職員などを対象に人材育成のためのイベントを開催するとともに、ICT/IoT を活用した先進的な施設や ICT/IoT の導入により生産性の向上や業務の効率化が図られている事業所などの視察を計画のうえ実施します。

また、放送コンテンツの海外展開を促進するセミナーや訪日外国人の増加に対応するため多言語音声翻訳システムの普及拡大に資するセミナーなども開催します。

(2) 電波利用促進部会

地方創生に資する電波の利活用をテーマとした講演会及びシステム機器（電波利用中心）展示会を実施するなど、懇談会事業と連携し、電波利用による地域情報化の促進を図ります。

今年度は、注目を集めている 5G の利活用事例を含む最新動向や地域の活性化につながる電波利用などをテーマとする三つのセミナーを開催することとします。

(3) 放送部会

中国地方における放送の普及・発展に寄与するため、懇談会会員のほか、放送関係者及び一般の方を対象として、セミナー等を開催します。

新しい放送として「新 4K8K 衛星放送」が昨年 12 月 1 日から開始されました。2020 年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、更なる普及を図るため、一般の方に向けた周知広報に取り組みます。そして、放送番組のネット配信や視聴データの活用などの最新動向を紹介するとともに、ローカル放送局の先進的な取り組みや優良事例の紹介を行い、横展開の促進を図ります。

(4) 電波の日・情報通信月間推進部会

電波の日・情報通信月間の記念式典を開催するとともに、電波の日・情報通信月間の意義等について周知広報活動を通じて広く国民に周知します。

上記記念式典は、多くの会員が参加する機会であることから、式典開催に合わせ、記念講演会を開催します。内容としては、コンピューターゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉え、プレーヤーの性別、年齢や体格の差など、様々な垣根を越えて楽しめる新たなスポーツとして注目されている「e スポーツ」をテーマに開催します。

【講演会】

演題：「海外で隆盛する e スポーツの状況および、日本における現状とその将来性について」

5 組織運営等

(1) 顧問等会議

会則第8条の2の規定に基づき、最新の政策動向や会員のニーズを事業計画案の策定に反映させるため、顧問等会議を年1回開催します。

顧問等会議の開催に先立ち、会員のニーズ把握のため電子メール等を活用し、アンケート調査を実施します。

(2) 運営委員会

会則第11条の規定に基づき、事業の具体化等必要な検討等を行うため、運営委員会を年間2回開催します。

(3) 新規会員の獲得

当懇談会の一層の発展を図るため、自治体及び民間企業等の加入に向けた働きかけ等を通じ、新規会員の獲得に努めます。

(4) その他

普及・啓発活動及び部会活動のセミナー等を行う場合は、開催主旨や効果を踏まえたうえで、開催地が特定の地域に偏在しないよう努めます。

6 その他

懇談会事業や地域のICTの推進に貢献が認められた団体等を対象に、その功績をたたえて表彰を行います。

令和元年度予算（案）

（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

収 入

項 目	予算額	前年度予算額	参 考 (予算額-前年 度予算額)	備 考
会 費	6,080,000	6,080,000	0	2万円×304口
寄付金	0	0	0	
援助金	150,000	150,000	0	情報通信月間推進行事援助金
雑収入	1,000	1,000	0	預金利息
繰越金	3,391,032	3,201,524	189,508	
合 計	9,622,032	9,432,524	189,508	

支 出

項 目	予算額	前年度 予算額	参考 (予算額-前年度 予算額)	備考	
会 議 費	2,300,000	2,400,000	-100,000		
総会	1,900,000	1,900,000	0		
運営委員会	100,000	100,000	0		
顧問等会議	100,000	200,000	-100,000		
その他	200,000	200,000	0		
事 業 費	4,950,000	4,400,000	550,000		
懇談会事業					
災害時の確実な情報伝達の推進	400,000	0	400,000	セミナー2回	
サイバーセキュリティ対策	200,000	0	200,000	セミナー1回	
データ利活用の推進	500,000	400,000	100,000	オープンデータ推進事業	
地域 IoT 実装推進	500,000	700,000	-200,000	ICT/IoT 実装を担う人材育成のため最新の技術動向や研究成果発表、実装事例紹介、産学官連携イベント	
ひろしま IT 総合展 2019	200,000	0	200,000	開催負担経費	
部会活動					
地域情報化	地域における人材育成	200,000	0	200,000	
	地域情報化促進セミナー	200,000	0	200,000	
	ICT/IoT 関連施設視察	200,000	0	200,000	
	コンテンツの流通促進	400,000	200,000	200,000	セミナー2回
	自治体の地域解決のためのマッチングイベント	0	400,000	-400,000	
	教育 ICT セミナー2018	0	200,000	-200,000	

	サイバーセキュリティ対策	0	200,000	-200,000	
電波利用	電波利活用をテーマとしたセミナー・機器展示	650,000	1,000,000	-350,000	セミナー3回
放送	新 4K8K 衛星放送の周知広報、放送分野における優良事例の横展開促進等	500,000	500,000	0	セミナー3回
電波の日	記念式典の開催、周知広報活動の展開	600,000	600,000	0	
	記念講演会	400,000	200,000	200,000	
支援事業		910,000	910,000	0	会員主催のセミナー等 (年度会費収入の15%)
ホームページ		550,000	550,000	0	
資料費		0	0	0	
事務局		630,000	630,000	0	
	通信費	70,000	70,000	0	
	支払手数料	30,000	30,000	0	
	備品・消耗品	25,000	25,000	0	
	人件費	480,000	480,000	0	
	その他	25,000	25,000	0	
予備費		287,452	542,524	-255,072	
合 計		9,627,452	9,432,524	194,928	

※ セミナーの開催経費の概算

会場借料:100,000円、講師旅費・謝金(東京):50,000円×2名=100,000円
更に、機器展示があるセミナーについては、会場借料:100,000円を積算

令和元年度役員（案）

（敬称略）

会 長	荏田 知英	一般社団法人中国経済連合会 会長	再 任
副 会 長	坂口 吉平	株式会社山陰放送 代表取締役社長	再 任
運営委員長	相原 玲二	広島大学 副学長（情報担当）教授	再 任
監 事	平田 賢史	富士通株式会社 中国支社 公共・農林水産営業部 マネージャー	新 任
監 事	柳川 哲也	株式会社サンネット 管理本部 経営管理部 購買課 エキスパート	新 任